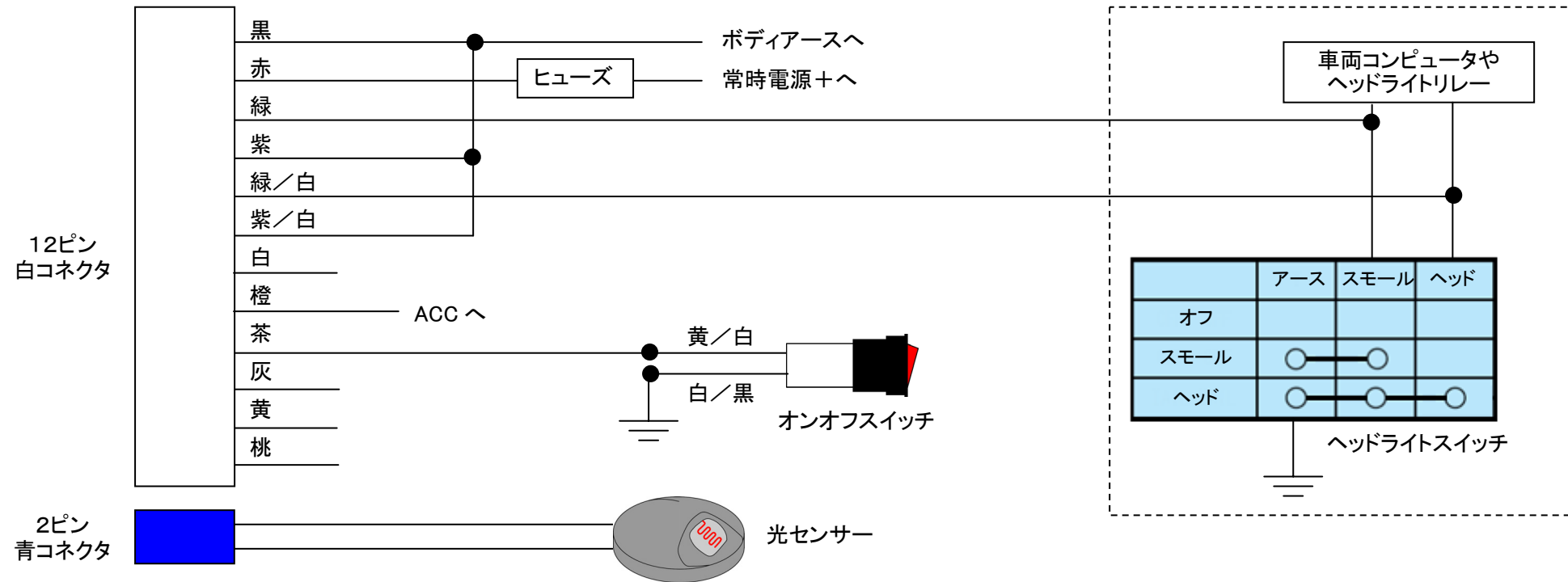


■ 配線するときには必ずコネクタを抜いて作業してください。

● は、接続を表す。

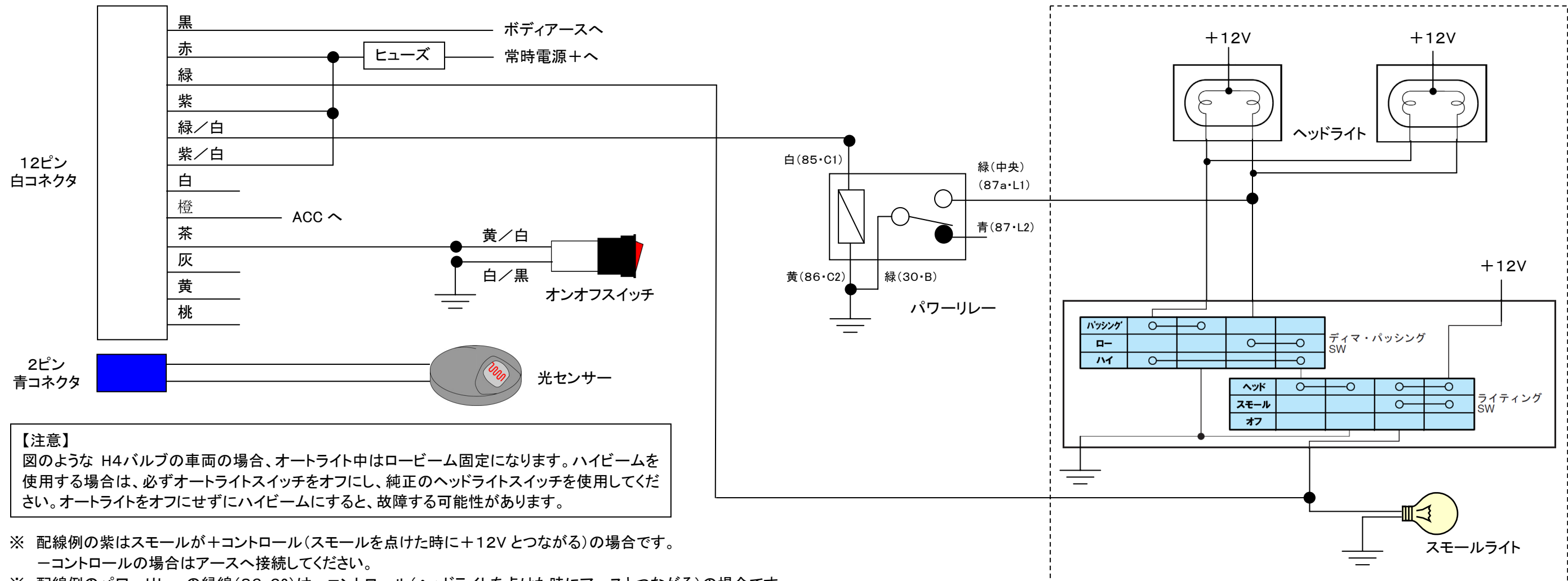
車両にヘッドライトリレーが付いている場合



■ 光センサーの設置方法
 フロントダッシュボード上や天井等に設置し、センサー部分が室内に向くようにして、外灯や太陽が直接センサーに当たらないように下さい。

※ 配線例の紫線と紫/白線は-コントロール(ライトを点灯時にアース)の場合の配線方法です。
 +コントロールの場合は、紫や紫/白線を常時電源に接続してください。

車両にヘッドライトリレーが付いていない場合 (パワーリレーを使用して配線してください)



【注意】
 図のような H4バルブの車両の場合、オートライト中はロービーム固定になります。ハイビームを使用する場合は、必ずオートライトスイッチをオフにし、純正のヘッドライトスイッチを使用してください。オートライトをオフにせずハイビームにすると、故障する可能性があります。

※ 配線例の紫はスモールが+コントロール(スモールを点けた時に+12V とつながる)の場合です。
 -コントロールの場合はアースへ接続してください。
 ※ 配線例のパワーリレーの緑線(86・C2)は-コントロール(ヘッドライトを点けた時にアースとつながる)の場合です。
 +コントロールの場合は常時電源へ接続してください。